

令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

No.	事業名	事業概要	予算執行状況		事業期間		事業実績	効果	具体的な理由	成果目標	成果目標の達成状況	課名
			総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業 始期	事業 終期						
1	令和5年度山陽小野田市物価高騰対策住民税非課税世帯支援給付金給付事業	コロナ禍における物価高騰に直面する住民税非課税世帯に対し3万円の給付金を支給することにより、経済的な負担の軽減を図る。	235,590,000	235,500,000	R5.5.26	R6.3.31	【物価高騰対策住民税非課税世帯支援給付金】 7,853世帯×30,000円 = 235,590,000円	その他	物価高騰による低所得者支援のための事業であり、市民の経済的な負担軽減を図ることができた。ただし、具体的な効果については、市民の声を直接聞いていないため、評価はできない。	希望者への給付率 100%	100%	社会福祉課
2	令和5年度山陽小野田市物価高騰対策住民税非課税世帯支援給付金給付事業(事務費)	コロナ禍における物価高騰に直面する住民税非課税世帯に対し3万円の給付金を支給することにより、経済的な負担の軽減を図る。	7,922,184	7,922,184	R5.5.26	R6.3.31	【職員の時間外勤務手当】369,996円 【消耗品費】76,752円 【通信運搬費】1,820,116円 【手数料】1,775,449円 【システム開発委託料】2,519,000円 【帳票類印刷・封入等委託料】1,360,871円	非常に効果的であった	給付金の支給に関連する事務を補助し、給付金の円滑な支給手続きを行うことができた。職員の事務効率化と市民の経済的な負担軽減に寄与した。	希望者への給付率 100%	100%	社会福祉課
3	商品券(スマイルチケット)発行事業	地域で使える商品券(スマイルチケット)を市民に配布することで、コロナ禍における物価高騰に直面する市民の生活を支援するとともに、地域における消費を喚起する。	275,730,183	141,496,000	R5.5.26	R6.3.31	【職員の時間外勤務手当】444,027円 【消耗品費】93,881円 【印刷製本費】7,487,964円 【通信運搬費】11,489,157円 【手数料】10,382,592円 【コールセンター業務委託料】1,660,736円 【帳票類印刷・封入等委託料】5,248,176円 【商品券発行事業負担金】238,745,450円 【広告料】178,200円	非常に効果的であった	令和5年度のチケット換金率は97.1%であり、多くの市民が商品券を利用した。コロナや物価高騰の影響を大きく受けている飲食業や小規模事業者での利用は約60%となり、事業者アンケートでも本事業により消費拡大の「効果があった」と又は「少し効果があった」と回答した事業者は68.8%となった。また、売上が減少しなかったと回答した店舗は38.7%となった。	スマイルチケット実施により売上が減少しなかったと回答した店舗の割合 90%	98.7%	商工労働課
4	入学祝金給付事業	小・中学校入学を迎える児童の保護者に対し給付金を支給することにより、コロナ禍における物価高騰に直面する子育て世帯の小・中学校入学準備に係る経済的な負担の軽減を図る。	49,210,532	40,000,000	R5.4.1	R6.3.31	【消耗品費】47,170円 【通信運搬費】113,362円 【入学祝金給付金】149,050,000円	効果的であった	小・中学校に入学を迎える児童の保護者に対し給付金を支給することにより、コロナ禍における物価高騰に直面する子育て世帯の小・中学校入学準備に係る経済的な負担の軽減を図ることができた。	希望者への給付率 100%	100%	子育て支援課

令和5年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 効果検証

No.	事業名	事業概要	予算執行状況		事業期間		事業実績	効果	具体的な理由	成果目標	成果目標の達成状況	課名
			総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業 始期	事業 終期						
1	商品券(スマイルチケット)発行事業	地域で使える商品券(スマイルチケット)を市民に配布することで、コロナ禍における物価高騰に直面する市民の生活を支援するとともに、地域における消費を喚起する。	275,730,183	128,354,000	R5.5.26	R6.3.31	【職員の時間外勤務手当】444,027円 【消耗品費】93,881円 【印刷製本費】7,487,964円 【通信運搬費】11,489,157円 【手数料】10,382,592円 【コールセンター業務委託料】1,660,736円 【帳票類印刷・封入等委託料】5,248,176円 【商品券発行事業負担金】238,745,450円 【広告料】178,200円	非常に効果的であった	令和5年度のチケット換金率は97.1%であり、多くの市民が商品券を利用した。コロナや物価高騰の影響を大きく受けている飲食業や小規模事業者での利用は約60%となり、事業者アンケートでも本事業により消費拡大の「効果があった」と又は「少し効果があった」と回答した事業者は68.8%となった。また、売上が減少しなかったと回答した店舗は38.7%となった。	スマイルチケット実施により売上が減少しなかったと回答した店舗の割合 90%	98.7%	商工労働課
2	令和5年度山陽小野田市物価高騰対策住民税非課税世帯支援給付金給付事業(追加給付)	コロナ禍における物価高騰に直面する住民税非課税世帯に対し7万円の給付金を追加で支給することにより、低所得の方々の生活を維持する。	531,580,000	468,160,000	R5.12.19	R6.9.6	【物価高騰対策住民税非課税世帯支援給付金】 7,594世帯×70,000円 = 531,580,000円	その他	物価高騰による低所得者支援のための事業であり、市民の経済的な負担軽減を図ることができた。ただし、具体的な効果については、市民の声を直接聞いていないため、評価はできない。	対象世帯に対して令和6年1月までに支給を開始する	令和6年2月上旬に支給を開始した。	社会福祉課
3	令和5年度山陽小野田市物価高騰対策住民税非課税世帯支援給付金給付事業(追加給付)(事務費)	コロナ禍における物価高騰に直面する住民税非課税世帯に対し7万円の給付金を追加で支給することにより、低所得の方々の生活を維持する。	5,678,775	5,678,775	R5.12.19	R6.9.6	【職員の時間外勤務手当】272,311円 【消耗品費】72,165円 【印刷製本費】236,280円 【通信運搬費】701,451円 【手数料】1,704,868円 【システム開発委託料】2,161,500円 【備品購入費】530,200円	非常に効果的であった	給付金の支給に関連する事務を補助し、給付金の円滑な支給手続きを行うことができた。職員の事務効率化と市民の経済的な負担軽減に寄与した。	対象世帯に対して令和6年1月までに支給を開始する	令和6年2月上旬に支給を開始した。	社会福祉課